

ジオメトリストの会（GMの会）  
地理空間情報勉強会 in 盛岡

日 時 2022年12月2日（金）13時30分～17時00分

場 所 盛岡地域交流センター MALIOS（マリオス）18階会議室

新型コロナウイルスの影響により活動中止を余儀なくされていた地方勉強会を、このたび約3年ぶりに盛岡地域交流センターにおいて開催しました。

感染拡大防止に細心の注意を払いながら、収容定員100名以上のところ半数以下の50名として参加者を募ったところ、官公庁をはじめ東北各地の測量会社から定員を上回るお申し込みをいただきました。

今回の勉強会は2部構成として、第1部は『これからの3次元データ』をテーマに岩手県立大学から土井教授をお招きして「深層学習による3Dデータの認識とモデル化」に関する特別講演、およびジオメトリストの会が執筆編集して本年7月に刊行された「点群データの取得と処理」について鈴木書籍編集委員長より技術解説していただきました。

また、第2部は『過去の災害から学ぶ防災・減災』をテーマに国土地理院東北地方測量部から柴田地理空間情報管理官をお招きして、国土地理院が精力的に取り組んでいる「自然災害伝承碑をはじめとする地理空間情報の登録や活用法」に関する特別講演、そして岩手日報社より太田代編集局次長をお招きして『『碑の記憶』が紡ぐいのちの教え』と題して震災の記憶を伝え続けることの重要性について、報道に携わり数多くの被災者と向き合ってきた太田代様ならではの視点でご講演いただきました。

以下に勉強会の様子をご紹介します。

#### 開会挨拶

ジオメトリストの会 会長 小川 忠利



来賓挨拶

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所 事務所長 近藤 修 様



【第1部：これからの3次元データ】

特別講演

『深層学習による3D計測データの認識と3Dモデル化技術の開発』

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 教授 土井 章男 先生





参加者との活発なディスカッション

## 技術講演

『点群データの取得と処理に関する技術解説』

ジオメトリストの会 書籍編集委員長 鈴木 寛 氏



## 【第2部：過去の災害から学ぶ防災・減災】

### 特別講演

『自然災害伝承碑をはじめとした防災・減災に役立つ地理空間情報』

国土地理院東北地方測量部 地理空間情報管理官 柴田 光博 氏



### 招待講演

『「碑の記憶」が紡ぐいのちの教え』

株式会社岩手日報社編集局 次長兼論説委員兼記事審査部長 太田代 剛 氏



## 閉会挨拶

ジオメトリストの会 東北支部長 佐々木 聖



## 司会進行

ジオメトリストの会 副会長 日當 卓也



日當副会長の軽妙な司会進行とも相まって、終始和やかな雰囲気の中で大変有意義な勉強会となりました。



会場内の様子



会場外景（盛岡駅前マリオス）

\* [当日のプログラム](#)